

Medical Specialist

けやき瓦版【メディカルスペシャリスト】

vol. **14**
2014. 冬

けやき瓦版【メディカルスペシャリスト】

2014年冬 第14号 発行=NPO 法人民陵協議会 事務局 〒980-8574 仙台市青葉区星陵町1-1 TEL: 022-717-7817 制作・印刷=株式会社インセント

西澤匡史先生

公立南三陸診療所

患者さんが良き先生
～地域に根ざした医療を経験～

公立南三陸診療所

SHIZUGAWA Public Hospital



【病院の理念】

南三陸町内唯一の公的医療機関として、登米市に開設した公立志津川病院の入院機能と合わせて、地域医療の復旧・復興に努めております。また在宅訪問医療に特に力をいれています。

【常勤医師数】

外科(1人)、歯科口腔外科(1人)

【医師の生活環境】

南三陸町内への宿舍確保は困難で隣接した登米市などにアパート等を賃貸して対応しています。

■ 詳細はHPへ

<http://www.gonryo.com/guide/miyagi/shizugawa.pdf>

【地域自慢】

● 交通アクセス

JR 気仙沼線:当町内にて寸断され復旧のめどは立っておりません。
高速バス:隣接する登米市まで運行しております。
自家用車:東北道築館 IC または若柳金成 IC から50分。
三陸自動車道桃生津山 IC から国道45号で25分。
または登米東和 IC から国道398号で25分。

● 町の概要

南三陸町は宮城県北東部のリアス式三陸沿岸に位置し、南三陸金華山国定公園の中心地であり、漁業・観光が盛んな地域でありました。平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、南三陸町は壊滅的な被害を受け、当地域の基幹病院であった公立志津川病院も海沿いにあったため建物は倒壊をまぬがれたものの4階まで浸水し医療機能をすべて失いました。4月15日から高台に公立南三陸診療所を開設し、6月1日に内陸部の登米市に新規開設した公立志津川病院に入院機能を確保し、地域医療の回復に努めています。



NPO 法人民陵協議会は、卒業臨床研修の充実を図ることを通して研修医の指導医の要請と地域医療の発展を支援しています。個人・団体の正会員、賛助会員を募集しております。お気軽に事務局までご連絡ください。

事務局 E-mail

info@gonryo.com

臨床研修に関する情報は HP をご覧ください。 [民陵協議会HP ▶ http://www.gonryo.com](http://www.gonryo.com)



■ 三陸海岸

南三陸といえば、やっぱり海。自然、文化、生きる知恵、そして心意気。すべての原点が海にあるといっても過言ではありません。震災で町は何もかも流されてしまいましたが、それでもこの町は海とともに生き、未来を築いていこうと考えています。美しく、深く、温かな海の恵みはいつまでも私たちを育んでくれると信じています。美しい景色は言葉にできない癒しと勇気をもらえます。

■ 南三陸 さんさん商店街

398号線沿いのBRT志津川駅に仮設された商店街です。燦々と輝く太陽のように、笑顔とパワーに満ちた南三陸の商店街にしたいという願いを込めてオープンしました。顔なじみが笑顔で集う、地元の暖かい商店街。今でも地域の中心的な場所として、そして復興の拠点としての役割を担っています。



■ 西城魚店

国道45号線沿いにある魚店さんです。地元の人は誰でも知る名店で、お刺身がとても美味しいです。

西澤匡史先生

患者さんが 良き先生

～地域に根ざした医療を経験～

公立南三陸診療所の指導医、
西澤匡史先生に聞く
総合内科医を目指す若い研修医へのメッセージ。

公立南三陸診療所



公立南三陸診療所での 研修について

南三陸診療所は大きな病院とは異なり、地域密着型の病院です。外来においては基本的に何でも診ることになります。専門分化されておらず、様々な症状の患者さんをすべて診ることになりますので、子供から老人まで、そして多様な疾患を診ていく力をつけていくことができます。

また、往診による研修もあり、これは大きな特徴となっています。病院の中だけではなく、車で地域に出て、患者さんと患者さんが住む環境に密着した医療を提供していくことを学べます。町内の隅々まで回る往診は、大病院では経験で

質問 1. この病院で研修する良さは？

地域に根ざした医療を経験できる

西澤 匡史 先生 Profile

- 1997年 自治医科大学卒業
- 1997年 国立仙台病院にて初期研修
- 2002年 自治医科大学呼吸器内科にて後期研修
- 2003年～ 公立志津川病院 内科診療部長
- 2011年～ 公立南三陸診療所管理者
宮城県災害医療コーディネーター、
南三陸町医療統括本部責任者
- 2012年～ 公立志津川病院副院長

きない貴重な研修になり、ひとつの医療のあり方を学ぶ大変良い機会です。

地域に根ざした医療を経験できる

医師は病院の中だけの世界にとどまりがちです。しかし、当病院では町に出て、町を知り、ここに住む人と、その住環境から見ていく地域医療の経験ができます。

医療は大きな病院だけで提供されているものではありません。地域の小さな病院での世界を学ぶことは、医師としての幅を広げてくれるでしょう。

症例数も豊富です。地域医療では患者さんが治療中に別の病院に行ってしまうこともありません。一つの疾患を診るのではなく、その患者さんを人の人間として、仕事や生

質問 2. 座右の銘は？

継続は力なり

活全体を通して診る主治医として医療を提供していきます。

ここでは予防医療も大切になってきます。5年後、10年後の健康のための治療方針を立て、未来のために健康を維持していくことも地域医療の面白さといえます。予防医療は短期間では結果は出ず、研修では実感は難しいかもしれませんが、患者さんとの長い付き合い合いの中でこそ生まれる、主治医としての健康への責任があり、患者と医者ではなく、人と人との付き合い合いという面白さがあります。

また、地域医療の特色として、診療所だけではなく、行政・保健・介護関連の人たちとの連携も重要です。地域内の顔の見える関係を構築し、病気になる前段階で介入していくことも大切な仕事です。地道なことですが、やればやっただけ結果として返ってくるので、やり

質問 3. ライフワークとしている専門分野は？

血圧管理

質問 4. 医師を目指す人へのメッセージ

患者さんが良き先生

甲斐を感じることができず、行政と連携し、積極的に外へ出ていき、攻めの医療予防対策を出していること。それが大病院にない地域病院の醍醐味なのです。

継続は力なり

私は続けること、継続していくことを大切にしています。新しいことを試みることはもちろん大切ですが、継続していかなくては意味がありません。地域医療においては、治療することのほかに健康管理も大切な仕事ですから、辛抱強くひとつひとつ丁寧に、継続して対応していくことが求められます。

血圧管理

血圧は全身の指標になる数値で、近年においても注目度が高い領域です。スポットで計測するのではなく、定期・定時的に計測し、その変化をモニターすることで疾患の指標になります。疾患はもちろん体調変化も血圧の数値変化によって現れます。血圧は加齢とともに上昇していく傾向にあり、病

でない人も含め注視すべきで、血圧管理が健康管理に大きく影響していきます。地域医療では、血圧をしっかり管理していくことが病気の予防につながります。

患者さんが良き先生

検査の結果やガイドラインに従って薬を出し、治療していくことだけが医療ではありません。地域を知り、患者さんを知り、患者さんの住環境を知り、患者さんから多くのことを学んで、主治医として健康管理を一緒になってやっていく。それが地域医療なのです。

教科書だけでは勉強できない面白さが地域医療にはあります。是非一緒に地域医療を学び、専門性だけではなく人としての幅広い医師を目指してみませんか？

